

報道関係者各位(企業情報)

2012 年(平成 24 年)11 月 7 日

第 12 回ファンケルクラシック ファンケルクラシック基金 2,749,837 円を 4 団体に寄付

株式会社ファンケル(本社:横浜市中区、代表取締役社長執行役員:成松義文)が主催するPGA 公認シニアゴルフトーナメント「第 12 回ファンケルクラシック」が、2012 年 8 月 17 日(金)～19 日(日)、静岡県裾野カンツリー倶楽部にて開催され、3 日間で大会過去最多となる 23,802 人のお客様にご来場いただき、シニアツアーにおけるギャラリー動員数の日本記録を更新いたしました。

ファンケルでは、同大会を社会貢献活動のひとつと捉え、大会期間中に実施されたプロの愛用品オークションの売上金や、ギャラリーの皆さまからの募金などの合計 2,749,837 円を、『ファンケルクラシック基金』を通じて、NGO 団体 WaterAid、国連 WFP、社会福祉法人 訪問の家、裾野市の 4 団体へ全額寄付させていただきました。ご協力いただいた皆さま方への御礼とともに、ここにご報告申し上げます。

ファンケルは、社会の中にある「不安」や「不便」など「不」のつく事柄の解消を企業理念にしております。今後もファンケルクラシック基金のほか、さまざまな形で社会貢献活動を続けてまいります。

【ファンケルクラシック基金とは】

ファンケルは「シニアの元気が日本の元気!!」をスローガンに、静岡県裾野市の裾野カンツリー倶楽部で、2001 年より PGA シニアツアー、ファンケルクラシックを開催しております。

ファンケルでは本大会を社会貢献の一環として位置付けており、第 1 回大会より収益金の一部を大会開催地である裾野市などへ寄付を行ってまいりましたが、社会・地域の皆さまへの貢献活動をさらに充実させるため 2007 年に『ファンケルクラシック基金』を設立いたしました。



毎年、「ファンケルクラシック基金」運営委員会の協議により、①地域とのつながり②ハンディキャップを持つ人々の応援③環境保護を 3 本の柱とし、寄付先を選定しています。

(株)ファンケル
本社:神奈川県横浜市中区山下町 89-1
代表取締役社長執行役員:成松 義文
設立:1981 年 8 月

本件に関するお問い合わせ
広報グループ 三澤敬之・岩本浩昭:045-226-1230

【ファンケルクラシック基金運営委員】

高橋勝成（プロゴルファー）

二宮清純（評論家・スポーツジャーナリスト）

池森賢二（株式会社ファンケル名誉会長・ファンケルクラシック大会会長）

【2012 年度寄付先】

NGO 団体 WaterAid	WaterAid は、世界の貧しい地域に対し、安全な水の供給と公衆衛生や衛生教育に取り組む組織として、1981年、英ロンドンにてイギリスの水道関係者を中心に設立された国際的な NGO 団体です。アジアとアフリカの27カ国で現地の団体と協力しながら、安全な飲み水の提供、トイレ等衛生施設の整備、衛生状況の改善を促進しています。
国連 WFP	国連 WFP は、飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する国連の食糧支援機関です。自然災害や紛争の被災者、妊婦や授乳中の母親、栄養失調の子ども、遺児、病人、老人など最も貧しい暮らしを余儀なくされている人を対象に、毎年平均、75 カ国以上でおよそ 1 億人に食糧支援を行っています。
社会福祉法人 訪問の家	「重い障がいがあっても、たくさんの人と関わり青年期を豊かに暮らしてほしい」という想いから、障がいのある方の家族と日浦美智江前理事長により1986年に設立された社会福祉法人です。重度・重複障がい者通所施設「朋(とも)」の開設以来、現在は 22 の関連施設で活動を展開しています。
静岡県裾野市	ファンケルクラシック開催地の裾野市へ、福祉行政の充実のために寄付いたしました。

【第 12 回ファンケルクラシック寄付結果報告】

収入の部

（単位：円）

チャリティオークション	154,000
チャリティ募金	369,360
チャリティイベント売上金・募金	916,950
グッズ販売売上金等	1,309,527
合計	2,749,837

支出の部

（単位：円）

NGO 団体 WaterAid	687,460
国連 WFP	687,459
社会福祉法人 訪問の家	687,459
静岡県裾野市	687,459
合計	2,749,837

本件に関するお問合せ先

株式会社ファンケル

社長室 広報グループ 三澤敬之・岩本浩昭

TEL:045-226-1230 FAX:045-226-1202

〒231-8528 横浜市中区山下町 89-1